

事業所名

オリオン

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

17日

法人（事業所）理念		法人理念：孟子の「五倫」の教えに基づき、「私たちは人間を愛し、一人ひとりの人間があるままに、自らの意思で自立した生活を送ることができる共生社会の実現を目指す。」											
支援方針		事業所基本方針：児童ひとりひとりが持つ能力や個性を大切に、今日よりも良い明日になるよう「楽しく遊び・楽しく学ぶ」環境を提供します。達成感を味わい、自己肯定感を高めていく考え方を主とし、児童ひとりひとりの将来を見据えた支援プログラムの構築を目指します。											
営業時間		平日	10	時	0	分から	19	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	・ご自宅 ・支援学校 ・地域の小学校等
		土・祝など	8	時	30	分から	17	時	30	分まで			
支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・身辺自立へ向けた支援を提供します。（手洗い、トイレ、片付け、更衣等） ・挨拶が出来るようになるための支援を提供します。（言語、動作等） 											
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・身体機能の向上へ向けた支援を提供します。（体操等） ・リフレッシュするための支援を提供します。（ダンス、庭での運動・あそび等） 											
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚による支援を提供します。（全体スケジュール、個別スケジュール、行動における手順書等） ・構造化支援を提供します。（場所の棲み分け、集中できる個別スペース等） 											
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・意思の表出に向けた支援を提供します。（絵カードコミュニケーション、トークンエコノミー、選択できる環境の提供） ・多様な表出手段の獲得に向けた支援を提供します。（同上） 											
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・他者との関わり方における支援を提供します。（順番を待つ、要求の仕方や適切な言葉かけ等） ・交流の機会を提供します。（全体活動への参加、特性に応じた配慮をした上での促しまたは意思決定等） 											
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者向けの勉強会を開催します。 ・相談受付や、視覚支援の作成を随時実施します。 ・事業所通信を定期的に発行します。 								移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・同法人内の成人事業所（入所・生活介護・就労B）、グループホーム等との連携のもと、必要に応じて情報提供を行います。 ・行政や相談支援事業所等との連携をしっかりと実施していきます。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域へ向けた行事を計画します。 ・契約児童以外（地域、保育園等）の方へ向けた交流会等を計画します。 ・地域の行事には積極的に協力、参加します。 								職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・法人全体での事例検討会の実施、またはコンサルを入れての学びの場を提供しています。 ・県や地区の施設協会等が開催している研修会や集まりへの積極的な参加をしている。 ・オンライン学習を取り入れ、自己研鑽に努めている。 		
主な行事等		<p>下記の通り、児童のみなさんが楽しく 事業所内：季節ごとの行事（クリスマス会、ハロウィーン、節分、初詣、水遊び、お花見等）を提供します。 事業所外：買い物学習、土・祝・長期休暇には外出して楽しく遊ぶこともあります。（行事予定を出しています） 法人内：餅つき等。</p>											